

2014 年 10 月 23 日

阪神・淡路大震災20年 シンポジウム

阪神・神戸のみらい「ひと」・「まち」・「産業」 ～災害文化の継承、そして地域の活力へ～ 開催のお知らせ

三菱UFJフィナンシャル・グループの総合シンクタンクである三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(本社:東京都港区 社長:藤井 秀延)は、「阪神・淡路大震災20年 シンポジウム 阪神・神戸のみらい「ひと」・「まち」・「産業」～災害文化の継承、そして地域の活力へ～」を以下の通り開催いたします。

阪神・淡路大震災から20年を迎える今年、全国に先駆けて災害文化の醸成に取り組んできた阪神・神戸地域において、これまでの取り組みを振り返るとともに、今後の国づくりの指針である「国土強靱化計画」の取り組みを学びつつ、地域産業やまちづくりの未来を産・官・学で考えるシンポジウムを開催いたします。京都大学大学院工学研究科(都市社会工学)教授・内閣官房参与の藤井 聡氏による基調講演をはじめ、今後の産業の事業継続、災害文化伝承、民間センターの役割等を産・官・学それぞれの立場から考え、これからの20年に向けた提案を示すパネルディスカッションを行います。

記

1. 開催趣旨

災害文化の醸成に取り組んできた阪神・神戸地域の企業・産業の20年間の足跡を振り返るとともに、今後の新しい国づくりの指針である「国土強靱化(ナショナル・レジリエンス)」の理念や最新動向を踏まえながら、阪神・神戸地域の産業・経済やまちづくりの未来を考えます。

2. 開催概要

日 時	2014 年 11 月 25 日(火) 14 時 00 分～17 時 00 分 (開場 13 時 00 分)
会 場	神戸新聞松方ホール (神戸市中央区東川崎町 1-5-7 神戸情報文化ビル 4 階) JR神戸駅、地下鉄ハーバーランド駅より徒歩 10 分程度
参加費・定員	無料(要申込)・500 名(先着順)
主催	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社・株式会社三菱東京 UFJ 銀行
後援	関西広域連合・兵庫県・神戸市・神戸商工会議所・株式会社神戸新聞社

3. プログラム

基調講演 1	国土強靱化計画が目指すこれからの、「ひと」、「まち」、「産業」 京都大学大学院工学研究科(都市社会工学)教授 内閣官房参与(防災・減災ニューディール政策担当) 藤井 聡 氏
基調講演 2	地域経済の行方～震災 20 年、これからの 20 年 兵庫県 産業労働部 産業振興局長 竹村 正樹 氏
パネル ディスカッション	阪神・淡路大震災からの復興とこれから 【ファシリテーター】 京都大学大学院工学研究科(都市社会工学)教授 内閣官房参与(防災・減災ニューディール政策担当) 藤井 聡 氏 【パネラー】 兵庫県 産業労働部 産業振興局長 竹村 正樹 氏 神戸市 危機管理室 室長 長岡 賢二 氏 神戸商工会議所 副会頭 家次 恒 氏 (シスメックス株式会社 代表取締役会長兼社長) 沢の鶴株式会社 代表取締役社長 西村 隆治 氏 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 主任研究員 善積 康子 (ひょうご経済・雇用活性化プログラム フォローアップ会議委員)

4. お申込み方法

下記 URL にアクセスし、専用 WEB フォームにご入力の上、お申込みください。

お申込み URL: <http://www.murc.jp/sp/1410/bousai1125/k1125.html>

以上

三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社
政策研究事業本部 中尾 健良・竹谷 多賀子
〒530-8231 大阪市北区梅田 2-5-25 ハービス OSAKA
TEL:06-7637-1460 E-mail: bousai@murc.jp